

# 商工労働部 令和2年度当初予算案の概要

|      |                   |
|------|-------------------|
| 担 当： | 商工労働総務課<br>予算グループ |
| 担当者： | 長畑・相京             |
| 内 線： | 2615              |
| 直 通： | 06-6210-9480      |

| 一 般 会 計        |                      | 中小企業振興資金特別会計   |                   |
|----------------|----------------------|----------------|-------------------|
| 令和2年度当初予算額     | 2,977 億 3,885 万 2 千円 | 令和2年度当初予算額     | 34 億 2,740 万 6 千円 |
| 令和元年度当初予算額     | 3,317 億 8,963 万 5 千円 | 令和元年度当初予算額     | 34 億 4,374 万 1 千円 |
| 令和元年度最終予算額     | 2,422 億 1,296 万 6 千円 | 令和元年度最終予算額     | 32 億 4,898 万円     |
| 前年度比 R2当初/R1当初 | 89.74%               | 前年度比 R2当初/R1当初 | 99.53%            |

## 〔 一 般 会 計 〕

上段 令和2 当初  
中段 令和1 当初  
下段 令和1 最終

| 事 業 名                                      | 事 業 費   | 事 業 内 容 の 説 明  |
|--|---|--|
| <b>I 中小企業支援機能の強化</b>                       |   |  |
| <b>(1) 小規模事業対策費</b><br><br>《一部新規》          | 20 億 1,265 万 8 千円<br>19 億 9,114 万 8 千円<br>19 億 9,114 万 8 千円 | 商工会・商工会議所と連携し、小規模事業者等が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援するとともに、まとまりとしての地域産業の活性化を支援<br>事業承継支援のほか、新たに支援後のフォローアップを実施するとともに、事業継続計画(BCP)作成支援を拡充 |
| <b>(2) 運輸事業振興助成補助金</b>                     | 6 億 6,846 万 9 千円<br>6 億 6,162 万 円<br>6 億 6,162 万 円          | 運輸事業振興助成法の趣旨を踏まえつつ、府民及び事業者にとって意義のある交通安全対策や環境対策等を促進するため、運輸団体に対し補助金を交付   |
| <b>(3) 中小企業組織化対策費</b>                      | 9,193 万 9 千円<br>9,136 万 9 千円<br>9,136 万 9 千円                | 中小企業組合において事業活性化に向けた取組みができるよう、専門家を派遣するなど、組合事業を通じた中小企業等への経営支援を実施するとともに、中小企業組合の運営に対する指導・啓発等を実施  |
| <b>(4) 商店街等社会ニーズ対応モデル事業費</b><br><br>《一部新規》 | 1,765 万 1 千円<br>1,624 万 7 千円<br>1,624 万 7 千円                | 府が、社会ニーズを踏まえて設定したテーマに対応する、商店街活性化の事業プランを募り、先導的モデルとなり得る取組みを創出するとともに、その成果を普及<br>令和2年度は、事業計画の策定に重点をおいた計画重点型を新たに設定                      |
| <b>(5) 商店街等エリア魅力向上モデル事業費</b>               | 1,269 万 7 千円<br>1,257 万 2 千円<br>1,257 万 2 千円                | 「エリアの新陳代謝の促進により商店街活性化をめざす」新たな視点に立ち、商店街を中心としたエリアの魅力を高める集客力ある新規個店集積のモデル事例を創出   |

| 事業名                           | 事業費   | 事業内容の説明   |
|-------------------------------|---|---|
| (6) スタートアップ活躍促進事業費<br>《新規》    | 1,284 万 1 千円<br>0円<br>0円                                    | 国が招聘する海外トップアクセラレーターの支援の効果を幅広く大阪のスタートアップに行き渡らせ、成長を加速<br>また、国による世界への情報発信の機会を活用することで、大阪の魅力を発信<br>【大阪産業局関連事業】<br>10ページ「主要事業1」参照   |
| (7) 大阪起業家グローイングアップ事業費         | 2,444 万 2 千円<br>2,468 万 8 千円<br>2,368 万 8 千円                | 府内起業支援機関から推薦を受けたビジネスプランのコンテントを中心に、有望起業家の発掘からハンズオン支援までの一貫した支援を実施<br>【大阪産業局関連事業】  |
| (8) 成長志向創業者支援事業費              | 1,779 万 7 千円<br>1,713 万 9 千円<br>1,713 万 9 千円                | リーディングカンパニーの育成・輩出をめざし、スタートアップを対象としたビジネスのノウハウを身につけるプログラムを実施<br>また、首都圏の支援者等とつなぎ、大阪に居ながら成長に必要な情報、ネットワークを得られる環境を整備<br>【大阪産業局関連事業】 |
| (9) 大阪産業技術研究所運営費交付金           | 22 億 6,741 万 5 千円<br>21 億 4,239 万 2 千円<br>21 億 6,194 万 3 千円 | 産業技術に関する試験、研究、相談その他の支援を行う地方独立行政法人大阪産業技術研究所に対し、必要な経費を交付  |
| (10) 金属系新素材試作センター運営事業費        | 286 万 8 千円<br>286 万 4 千円<br>286 万 4 千円                      | 東北大学金属材料研究所の研究シーズを活用し、技術実用化に向けた相談等への対応や研究会等の実施試作等の案件の提案や技術支援を実施<br>【大阪産業局関連事業】  |
| (11) 大阪府ものづくり支援拠点(MOBIO)推進事業費 | 6,198 万 6 千円<br>6,148 万 2 千円<br>6,148 万 2 千円                | 府内ものづくり中小企業の総合支援拠点として、常設展示場の運営をはじめ、ビジネス開拓・産学官連携・知的財産に関する支援、ものづくり人材の育成など各種事業を展開<br>【一部大阪産業局関連事業】                               |
| (12) ものづくり企業自社商品開発促進事業費       | 434 万 5 千円<br>346 万 3 千円<br>346 万 3 千円                      | 大阪のものづくり力のブランドイメージを高めるために、府内ものづくり中小企業の優れた技術に裏打ちされた、創造力にあふれた製品を「大阪製ブランド」として認定し、自社製品開発の取組みを促進<br>【大阪産業局関連事業】                    |
| (13) 知財活動支援事業費                | 211 万 8 千円<br>209 万 7 千円<br>209 万 7 千円                      | 各種支援機関等と連携し、知的財産の保護・活用に関する普及啓発や企業訪問等によるアドバイスなど、中小企業における知的財産の活用を促進<br>【大阪産業局関連事業】  |
| (14) 中小企業取引振興事業費              | 9,094 万 2 千円<br>8,957 万 8 千円<br>8,957 万 8 千円                | 下請中小企業のセーフティネットである下請取引適正化や取引あっせん事業等の「下請取引振興事業」及び、ビジネスマッチング支援事業を実施<br>【大阪産業局関連事業】  |

| 事業名                       | 事業費   | 事業内容の説明  |
|---------------------------|---|--|
| (15) ものづくり企業販路開拓支援事業費     | 4,656 万 1 千円<br>4,644 万 1 千円<br>4,644 万 1 千円                | 大阪の強みであるものづくり企業の厚い集積や高い技術、優秀な製品を内外に広く情報発信するとともに、広域的な自治体の機能である信用力やコーディネート力を発揮して府内ものづくり中小企業のビジネス開拓活動をサポートし、メインプレーヤーである事業者が自律的に成長できる環境を整備<br><br>○ものづくり中小企業顕彰事業<br>○ものづくりプロモーションツール制作事業<br>○大規模展示商談会等活用事業<br>○ものづくりB2Bネットワーク整備事業<br>【一部大阪産業局関連事業】   |
| (16) 中小企業向け制度融資<br>《一部新規》 | 2,807 億 8,300 万 円<br>3,148 億 3,800 万 円<br>2,264 億 7,800 万 円 | 様々に頑張る府内中小企業者に対して、事業に必要な資金を融資<br>(融資枠 4,520億円、災害等対策資金 500億円を含む)<br><br>○中小企業の元気アップを後押しするための成長支援型融資<br>(融資枠 2,770億円)<br><br>※以下の2メニューを創設<br>・SDGsビジネス支援資金(融資枠 20億円)<br>・事業承継支援資金(融資枠 20億円)<br>○経営安定を図るためのセーフティネット融資<br>(融資枠 1,250億円)<br><br>( 2月17日から取扱を開始した新型コロナウイルス感染症対応緊急資金は引き続き実施<br>(令和元～令和2年度で融資枠 500億円) )<br><br>1 1 ページ「主要事業 2」参照 |
| (17) 海外事務所等運営費<br>《一部新規》  | 8,895 万 3 千円<br>8,440 万 4 千円<br>8,436 万 8 千円                | 上海事務所の運営やビジネスサポートデスクの民間委託、JETROとの連携などを通して、海外のビジネス事情や法制度に関する調査、取引先候補企業のリストアップ、出張支援など、府内中小企業の現地サポートを実施<br>また、国際ビジネスに関する相談窓口を府内に設置<br>令和2年度は、現地での商談支援機能を強化するため、インド及びベトナムに加え、タイにおいてもビジネスサポートデスクがコーディネートする商談会を実施<br>【一部大阪産業局関連事業】<br>1 2 ページ「主要事業 3」参照  |
| (18) 海外トッププロモーション事業費      | 653 万 9 千円<br>707 万 9 千円<br>707 万 9 千円                      | 知事等をトップとして、海外の政府機関の幹部等への施策的な協力の働きかけや、業界団体のトップ等に対する府内中小企業とのビジネス交流促進への協力依頼等を行い、府内中小企業と現地企業とのビジネス交流機会の創出・拡大に向けた環境作りを行うとともに、企業ミッション団の派遣による現地企業等との商談機会を提供   |
| (19) 先端産業国際交流促進事業費        | 1,155 万 1 千円<br>1,155 万 1 千円<br>1,155 万 1 千円                | JETROと共同で、AI・IoT、ロボティクス等の先端産業分野における海外での商談支援を通じた在阪企業の海外ビジネス展開支援<br>外国企業を招聘した商談機会の創出による大阪への投資促進  |
| (20) 有望市場販路開拓促進事業費        | 367 万 8 千円<br>307 万 9 千円<br>307 万 9 千円                      | アジアを中心に大阪企業の製品等の市場有望性が見込まれる国や分野をターゲットとして、海外での見本市における商談会への支援対象企業数を拡大して、府内中小企業の海外ビジネスの開拓を支援<br><br>【大阪産業局関連事業】   |

| 事業名                                     | 事業費   | 事業内容の説明   |
|---|---|---|
| (21) バッテリー戦略<br>推進センター事業費               | 1,176 万 3 千円<br>1,349 万 5 千円<br>1,280 万 1 千円              | 蓄電池の専門家である民間出身のセンター長、燃料電池分野や海外ビジネスの専門人材らの知的・人的資産や企画力、特区制度等を活用し、国や業界団体、支援機関等とも連携しながら、関連企業の更なる発展及び新規事業化への果敢な取組みを支援  |
| (22) 企業立地促進補助金                          | 11 億 8,474 万 5 千円<br>10 億 9,405 万 5 千円<br>10 億 403 万 7 千円 | 大阪産業の高度化及び活性化を図るため、府内の対象地域における企業立地・投資等に必要な経費の一部を補助<br><br>○府内投資促進補助金<br>○外資系企業等進出促進補助金  |
| (23) 国家戦略特区等推進<br>事業費                   | 331 万 8 千円<br>358 万 3 千円<br>358 万 3 千円                    | 「国家戦略特区」及び「関西イノベーション国際戦略総合特区」のメリットや大阪の投資魅力を府内外へ周知するため、プロモーション活動を実施  |
| <b>II 第4次産業革命等への対応と成長機会の創出</b>          |   |   |
| (1) バイオプラスチック<br>ビジネス等推進事業費<br><br>《新規》 | 908 万 3 千円<br>0円<br>0円                                    | 府内中小企業による石油由来原料を使わないバイオプラスチック製品の研究開発等を支援することにより、「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現及びSDGsの達成に貢献するとともに、大阪産業を活性化<br><br><b>13ページ「主要事業4」参照</b>   |
| (2) 水素関連ビジネス創出<br>基盤形成事業費               | 24 万 5 千円<br>528 万 1 千円<br>528 万 1 千円                     | H <sub>2</sub> Osaka(エイチツーオーサカ)ビジョンに基づき、府域の特色を活かした水素需要拡大の取組方策を検討し、実証事業の実施など水素技術の実用化に向けた取組みを推進することにより、府内企業の事業参加を促進   |
| (3) 新エネルギー産業<br>電池関連創出事業費               | 3,248 万 3 千円<br>2,320 万 7 千円<br>2,320 万 7 千円              | 府内中小企業等の先進的な製品やサービス等の事業化を加速し、大阪発の新たな事業創出を促進するため、蓄電池、水素・燃料電池等の研究開発や実証実験等の取組みを支援<br>また、新エネルギー産業の進展と密接に関わる第4次産業革命関連ビジネスの社会実装を促進するため、府内外の事業者による先端技術等の実証実験の取組みを支援                          |
| (4) 中小企業スマート<br>エネルギービジネス<br>拡大事業費      | 244 万 1 千円<br>244 万円<br>244 万円                            | 蓄電池、水素・燃料電池をはじめとするスマートエネルギー分野への中小企業の参加促進及びビジネス拡大を図るため、技術力のある中小企業のおおさかスマエネインダストリーネットワーク(SIN)への参加を促進<br>SIN会員をはじめとする中小企業等と大手・中堅企業(大阪スマートエネルギーパートナーズ(SEP))とのオープンイノベーションをはじめ、ビジネスマッチングを促進 |
| (5) 持続可能な開発目標<br>ビジネス創出支援<br>事業費        | 302 万 7 千円<br>300 万円<br>300 万円                            | 大阪府内企業が本業として取り組むSDGsビジネスを支援するために、金融機関、大企業、国内外ファンド等のサポーターとのビジネスマッチングの場を設定  |

| 事業名                                | 事業費                                 | 事業内容の説明  |
|------------------------------------|-------------------------------------|--|
| (6) クリエイティブ産業振興事業費                 | 634万2千円<br>627万9千円<br>627万9千円       | 中小企業における第4次産業革命技術の活用によるオープンイノベーションを促進し、革新的なビジネスモデルや製品・サービスの創出を支援<br>【大阪産業局関連事業】  |
| (7) ものづくりイノベーション等推進事業費             | 2,184万6千円<br>2,114万9千円<br>2,114万9千円 | IoT等、第4次産業革命への対応をはじめとする技術革新を促進し、府内ものづくり中小企業の競争力を強化<br><br>○ものづくりイノベーション推進事業<br>○IoT推進ラボ事業<br>○経営力強化・支援体制構築事業 等<br>【一部大阪産業局関連事業】              |
| <b>III 健康・医療関連産業の世界的なクラスター形成</b>   |                                     |  |
| (1) 再生医療産業化推進事業費<br><br>《新規》       | 732万5千円<br>0円<br>0円                 | 中之島において、再生医療を実用化・産業化に導くために不可欠な細胞・組織の安定供給システムの検討<br><br>14ページ「主要事業5」参照  |
| (2) 国際バイオコミュニティ圏推進事業費<br><br>《新規》  | 595万4千円<br>0円<br>0円                 | 国の「バイオ戦略2019」に位置付けられた「国際バイオコミュニティ圏(候補)」の選定を獲得するとともに、その実現に必要な取組内容、国に求める支援策の検討・協議<br><br>15ページ「主要事業6」参照  |
| (3) 北大阪健康医療都市形成推進事業費<br><br>《一部新規》 | 663万5千円<br>87万9千円<br>87万9千円         | 「健都クラスター推進協議会」の運営を通じ、健都への健栄研の移転や健康医療関連企業の集積など、諸課題の検討・調整を進めるとともに、令和2年度からは、関係機関が一体となった健都内外をつなぐコーディネート機能の構築に向けた機運醸成・検討を実施<br><br>16ページ「主要事業7」参照 |
| (4) 医薬品医療機器総合機構関西支部支援体制確立事業費       | 1,680万円<br>1,750万円<br>1,750万円       | 薬事等に関する各種相談を実施する医薬品医療機器総合機構(PMDA)関西支部の利用料に対する負担軽減を実施し、利用促進を図ることで、大学・研究機関や企業が最大限利用できるような支援体制をPMDAにおいて確立させ、大阪発の革新的な医薬品・医療機器等の開発を迅速化            |
| (5) 大阪ライフサイエンス推進事業費<br><br>《一部新規》  | 1,397万2千円<br>1,320万9千円<br>1,309万3千円 | ライフサイエンス分野における欧米企業との商談会開催等により、府内中小・ベンチャー企業の国内外ビジネス展開を支援するとともに、新たに大阪の情報発信の強化等に向け、関係団体(東京・日本橋)と連携した取組を実施                                       |

| 事業名  | 事業費                                     | 事業内容の説明  |
|--|---|--|
| <b>IV 多様な人材の活躍支援</b>                               |   |  |
| (1) 労働環境改善<br>事業費<br><br>《新規》                      | 233万7千円<br>0円<br>0円                     | 働き方改革等への適切な対処法がわからず課題を抱える中小零細企業を掘り起こして、個別支援を行い、企業における労働環境改善への取組みを促進<br><br>17ページ「主要事業8」参照  |
| (2) ワーク・ライフ・バランス<br>推進啓発事業費                        | 88万1千円<br>89万2千円<br>81万9千円              | 11月を「ノー残業デー、ワーク・ライフ・バランス推進月間」に設定し、中小企業の経営者や労働者を対象にワーク・ライフ・バランスの実現等、働き方改革の機運醸成を図るとともに、法制度の周知と円滑な対応を促進   |
| (3) あいりん労働福祉<br>センター耐震化推進<br>事業費                   | 5,456万6千円<br>2,380万8千円<br>1,955万4千円     | 令和2年度末からあいりん総合センターの解体撤去工事を実施するとともに、工事までの間について、建物巡回及び機械警備等の管理業務を実施<br>また、令和6年度の本移転施設竣工に向け、本移転施設に係る基本計画を策定   |
| (4) OSAKAしごとフィールド<br>運営事業費<br><br>《一部新規》           | 4億1,594万5千円<br>3億1,565万4千円<br>3億633万7千円 | OSAKAしごとフィールドの求職者支援において、就職困難者や女性、若者等の安定就業と経済的自立を実現<br>また、中小企業支援において、人材不足分野の業界や企業の雇用する力を高める支援を行い、企業が求める人材の確保を実現<br><br>○OSAKAしごとフィールド運営事業<br>○公民協働人材確保推進事業<br>○潜在求職者活躍支援プロジェクト事業<br>○企業主導型保育事業推進事業  |
| (5) 若者・大阪企業<br>未来応援事業費                             | 3,135万9千円<br>3,058万5千円<br>3,058万5千円     | 府内大学との連携により、大学低年次から継続的に府内企業との接点を創出して府内企業への就職へつなげるとともに、就職後の職場定着を支援し、東京圏への人材流出を防止<br>また、府内企業に対し外国人留学生の採用・定着を支援することで、優秀な人材の確保とグローバル化に寄与<br><br>○学生地域就職推進事業<br>○グローバル人材(外国人留学生)採用・定着支援事業   |
| (6) 障がい者雇用No.1<br>に向けた企業の<br>取組促進事業費<br><br>《一部新規》 | 4,890万5千円<br>4,176万9千円<br>4,066万5千円     | 障がい者の雇用を促進するため、ハートフル条例に基づき事業主に対する雇用機会の拡大と就労定着の取組みの誘導・サポートや、職場体験受入れマッチング会等を実施<br>また、ハートフル条例の改正にあわせ、令和2年度より常用労働者45.5人以上100人以下の事業主に対し、戸別訪問による誘導・支援を行う<br><br>○障がい者雇用促進センター誘導支援事業<br>・誘導・支援事業<br>・中小企業障がい者雇用ステップアップ支援事業<br>18ページ「主要事業9」参照<br>・精神障がい者等職場定着支援員配置事業<br><br>○企業に対する雇用支援事業<br>○精神・発達障がい者等職場定着支援事業 |

| 事業名                      | 事業費  | 事業内容の説明   |
|--------------------------|--|---|
| (7) 高等職業技術専門校<br>運営費     | 5億 4,853万 4千円<br>5億 728万 3千円<br>4億 678万円           | 府内の高等職業技術専門校(北大阪校、東大阪校、南大阪校、夕陽丘校)において、新規学校卒業者及び中高年齢者等に対し、基礎的なもののほか、企業のニーズに合った職業訓練を実施し、就職を促進 |
| (8) 大阪障害者職業能力<br>開発校運営費  | 2億 8,303万 9千円<br>2億 6,262万 8千円<br>2億 5,145万 9千円    | 大阪障害者職業能力開発校において、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業訓練を実施  |
| (9) 障がい者委託訓練<br>実施費      | 2億 4,069万円<br>2億 4,212万 7千円<br>2億 694万 3千円         | 大阪障害者職業能力開発校の特別委託訓練として、府内5施設へ委託訓練を委託  |
| (10) 離職者等再就職<br>訓練事業費    | 14億 3,936万 6千円<br>16億 2,835万 7千円<br>11億 1,953万 5千円 | 離職者や求職者等の早期就職を支援するため、民間の教育訓練機関等を活用した委託訓練を実施   |
| (11) 障がい者雇用対策<br>短期訓練事業費 | 7,384万 1千円<br>7,260万円<br>4,794万 6千円                | 障がい者の能力、適性及び障がい者雇用ニーズに対応した、障がい者委託訓練を実施  |

〔 中小企業振興資金特別会計 〕

上段 令和 2 当初  
 中段 令和 1 当初  
 下段 令和 1 最終

| 事業名                    | 事業費  | 事業内容の説明  |
|------------------------|--|--|
| (1) 中小企業高度化事業<br>資金貸付金 | 5,825 万 7 千円<br>5,825 万 7 千円<br>5,825 万 0 千円 | 中小企業者が連携し、経営基盤の強化や環境改善に取り組む事業に対して、(独)中小企業基盤整備機構と都道府県が一体となって、アドバイスと資金貸付で支援<br><br>○貸付対象者: 中小企業者で構成される事業協同組合及び商店街振興組合等 |



商工労働部 令和元年度一般会計補正予算(第5号)案等の概要

担 当 : 商工労働総務課  
 予算グループ  
 担当者 : 長畑・相京  
 内 線 : 2615  
 直 通 : 06-6210-9480

| 一 般 会 計           |                      | 中小企業振興資金特別会計      |                    |
|-------------------|----------------------|-------------------|--------------------|
| 令和元年度2月補正(第5号)予算額 | ▲ 895 億 7,666 万 9 千円 | 令和元年度2月補正(第1号)予算額 | ▲ 1 億 9,476 万 1 千円 |
| 令和元年度補正前予算額       | 3,317 億 8,963 万 5 千円 | 令和元年度補正前予算額       | 34 億 4,374 万 1 千円  |
| 令和元年度補正後予算額       | 2,422 億 1,296 万 6 千円 | 令和元年度補正後予算額       | 32 億 4,898 万 円     |

〔 一 般 会 計 〕

上段 補正額  
 中段 補正前予算額  
 下段 補正後予算額

| 事 業 名               | 事 業 費   | 事 業 内 容 の 説 明                               |
|---------------------|---|---|
| 1 中小企業向け<br>融資資金貸付金 | ▲ 882 億 4,200 万 円<br>3,130 億 1,600 万 円<br>2,247 億 7,400 万 円 | 令和元年11月までの実績確定に伴う令和元年度預託額を決定することにより事業費を減額補正 |